

事業所名 グループホーム町屋
運営推進会議開催報告書

開催日時 平成 30年 6月 23日 (月) 14時00分～14時40分		
参 加 者	議 題	
利用者	0名	① 行事報告
利用者家族	3名	② 行事予定
地域住民の代表者	0名	③ 身体拘束適正化検討委員会
市職員	1名	④ 質疑応答
地域包括支援センター職員	1名	⑤ 次回開催日
事業所	3名	
会 議 録		
<p>1. 行事報告</p> <p>1号館</p> <p>5月3日 誕生日会がありました。おやつ時に誕生日ケーキを食べながら皆さんでお祝いさせて頂きました。ささやかながら、施設よりえんぴつ、消しゴム、ノートのセットをプレゼントさせて頂きました。</p> <p>5月12日 母の日がありました。午後から、利用者様と一緒におはぎ作りをしました。おやつにお召し上がり頂きました。日頃の感謝を込めてメッセージカードをプレゼントさせて頂きました。</p> <p>5月16日 今年度1回目の避難訓練がありました。今回は、日中想定で行いました。地震発生により出火し、初期消火訓練、火災報知機による通報訓練、避難訓練を行いました。8分19秒にて玄関外まで避難出来ました。</p>		

2号館

5月9日 今年度1回目の避難訓練がありました。今回は、日中想定で行いました。地震発生により出火し、初期消火訓練、火災報知機による通報訓練、避難訓練を行いました。10分6秒にて東屋まで避難出来ました。

5月12日 母の日がありました。おやつ時に、ロールケーキに苺、黄桃を利用者様に飾り付けをして頂きお召し上がり頂きました。日頃の感謝を込めてメッセージカード、カーネーションをプレゼントさせて頂きました。

1、2号館合同

6月13日 ボランティアの音楽の演奏会がありました。オールドタイム様にお越し頂きました。約1時間、利用者様も声を出して唄って頂け楽しい時間が過ごせました。

3. 行事予定

1号館

7月 七夕

7月 流しそうめん

2号館

7月 七夕

7月 誕生日会

7月 流しそうめん

3. 身体拘束適正化検討委員会

今回のテーマ、ベッド柵についてお話しさせていただきました。
ベッド柵の四点柵（自分で降りられないように、ベッドを柵で囲む）は施設では拘束になります。当事業所では、拘束は開設当初より行っておりません。また、四点柵にすると以下の様な悪い点があります。まず、ベッドから何とか降りようとされます。柵がある高さとなない高さから降りる場合、万が一転落等された場合高い所からの方が怪我のリスクが高くなります。柵を無理な体勢でまたいだりされる事も考えられます。起きられない環境を続けると、起き上がる事や、動こうとする気力もなくなってきます。精神的にも落ち込んできて不安定になります。また、動かないことで身体機能の低下に繋がりが寝たきりになります。ベッドから転落の恐れがある利用者様の対応策と致しましては、万が一転落された場合、怪我のリスクを減らすために床にマットを敷く。布団をまくった時に鈴が鳴るように鈴をつける。また、起きた時にセンサーが鳴るようにし、職員がすぐ駆けつけ誘導する等利用者様個々に合わせた対応をさせて頂いております。

4. 質疑応答

・避難訓練は別々にやっているが、実際に火災になった時は各施設の職員は助け合ったりするのですか？

前年度は、避難訓練を合同で行っており避難が終わった施設の職員が助け合い避難しています。

5. 次回開催予定日

平成30年8月27日（月）14時～